



2026年5月14日

各 位

株式会社HODL1  
代表取締役CEO 田原 弘貴  
(証券コード：2345 東証スタンダード市場)  
(お問合せ先) 取締役CSO 田中 遼  
電話番号 03-6427-7380 (代表)

## Ethereum Japan運営、Digital Assets Working Group参加に関するお知らせ

当社は、2026年5月より一般社団法人Ethereum Japanが運営するDigital Assets Working Group (以下「DAWG」といいます。)への参加について、下記のとおりお知らせいたします。



記

### 1 参加の目的

当社は、「イーサリアムカンパニーとして、金融インフラの未来を広げる」を掲げ、イーサリアムの長期保有・運用を行う「HODL」事業とブロックチェーン技術の開発・社会実装を推進する「BUIDL」事業の両輪でイーサリアムエコシステムの拡大に貢献しています。東京証券取引所スタンダード市場に上場する、イーサリアムを中心とした専門の事業

会社として、Ethereum Japanが運営するDAWGはデジタルアセット領域における重要な場であると位置づけています。

こうした認識のもと、当社はデジタルアセット領域における制度・技術・実務の横断的な議論への参加を通じ、業界の健全な発展に貢献することを目的として、DAWGに参加いたします。当社が主要資産として保有するイーサリアムをはじめとするデジタルアセットに関する制度・規制動向を早期に把握し、経営戦略に活かしてまいります。

## 2 活動方針

当社は、以下の方針のもとDAWGの活動に取り組んでまいります。

(1) イーサリアムカンパニーとして培った実務知見を、ラウンドテーブル・ワーキングセッションを通じて積極的に共有・発信し、業界横断の共通理解の形成に貢献します。

(2) 日本企業がデジタルアセットを実務として扱うためのリスク管理・会計・監査・インフラ選定における判断基準の整理に参画し、オンチェーン経済への参入障壁の低減に寄与します。

(3) 国内の実務知見をグローバルな議論へ接続することで、日本のデジタルアセット市場の健全な発展に積極的に貢献します。

## 3 Digital Assets Working Groupについて

名称：Digital Assets Working Group (DAWG)

運営主体：一般社団法人Ethereum Japan

所在地等：<https://ethereum-japan.org/dawg>

概要：DAWGは、日本企業がブロックチェーンおよびDeFiを実務で活用する際に直面する課題を研究整理し、公共性のある判断基準および実装フレームワークを提示することを目的としたワーキンググループです。RWA (Real World Assets) やStablecoinを中心としたデジタル資産の活用を主たるテーマに、日本企業の実務観点からDeFiを始めとするイーサリアムエコシステムを利活用するためのインフラ要件や運用プロセスを整理します。

本件が当社の業績に与える影響は軽微です。

以 上